

鹿児島県屋久島沖合での横田基地所属CV-22オスプレイの墜落について（要請）

令和5年11月29日に鹿児島県屋久島（やくしま）の沖合において、米空軍横田基地所属のCV-22オスプレイ1機が墜落する事故が発生した。

この事故でお亡くなりになった方の御冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、御遺族並びに関係者の皆様に対し哀悼の意を表する。また、残る搭乗員の方々については、一刻も早く家族の元へ戻ることを祈念する。

さて、オスプレイについては、今般の事故以外にも本年8月にオーストラリアでMV-22の墜落事故が発生し、また、9月にはわずか2週間足らずの間に、4回、計6機のMV-22が予防着陸を繰り返すなど、基地周辺住民にあっては、オスプレイの安全性に対する不安を更に募らせている。

また、本市議会では、本年8月の要請行動における「横田基地周辺対策等要望事項」において、度重なる事故及びトラブルに対し、徹底的な原因究明と再発防止について要請するよう求めたところであるが、こうしたなか事故が発生したことや、墜落が発生した同日中に、米軍へオスプレイの飛行停止措置を求めなかったことについては、極めて遺憾であり、度重なる事故の発生に対して厳重に抗議する。

ついては、貴職においては、このような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うとともに、オスプレイに対する基地周辺住民の不安に対し、国の責任において丁寧な説明を行うことを要請する。

- 1 CV-22オスプレイについて、安全性が確認されるまで、飛行停止措置を講ずること。
- 2 当該事故の経緯を明らかにするとともに、原因究明を行い再発防止を図ること。
- 3 航空機の点検整備を強化するとともに、安全確保の徹底を図ること。
- 4 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和5年12月5日

防衛大臣 木原 稔 様

北関東防衛局長 二又 知彦 様

福生市議会議長

武藤 政義

横田基地対策特別委員長

佐藤 弘治